

令和8年度糖尿病・慢性腎臓病（CKD）研修プログラム

1 開催日時

令和8年10月25日（日） 14時～17時30分

2 開催場所

栃木県庁東館4階講堂

（〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 Tel 028-623-2323）

3 テーマ

管理栄養士等の専門職を対象とした糖尿病・慢性腎臓病（CKD）研修会

4 対象者

栃木県保健医療計画（8期計画）別冊に掲載されている、糖尿病（初期・安定期、専門治療、慢性合併症治療）及び慢性腎臓病（継続的に診療を行う医療機関、腎臓専門医療機関）の機能別医療機関に従事する管理栄養士等の専門職

5 プログラム内容

主催者挨拶 14:00～14:05（5分）

① 講義Ⅰ 14:05～14:15（10分）

演題 「栃木県の糖尿病及びCKD対策について」

県庁感染症・疾病対策課の担当管理栄養士より、県内の糖尿病及びCKD患者の実態、治療状況、また、県の取組について説明する。

講師 栃木県保健福祉部感染症・疾病対策課 主任 若林 奈々恵 様

② 講義Ⅱ 14:15～15:25（70分）

演題 「慢性腎臓病の治療について」

最近の慢性腎臓病の治療について、腎臓病専門医の立場から、ガイドラインとエビデンスを踏まえて説明する。

講師 自治医科大学 内科学講座 腎臓内科学部門 准教授 平井 啓之 先生

<休憩 15:25～15:40>（15分）

③ 演習 15:40～17:30（110分）

演習 「糖尿病性腎症症例の病期に応じた多職種による介入を考える」

管理栄養士、看護師、薬剤師、理学療法士など各職種が果たすべき役割を考えながら症例への介入方法を検討する。

症例の概要を説明、栄養アセスメント、プランを設定、対象に適した栄養支援を検討する。

講師 自治医科大学 内科学講座 腎臓内科学部門 准教授 平井 啓之 先生

東都大学 管理栄養学部 茂木 さつき 先生